

1 概況

総合指数は平成12年を100として98.1となり、前年と同水準となった。

なお、総合指数は、平成11年以降5年連続で下落していた。

また、生鮮食品を除く総合指数は97.9となり、前年比は0.1%の下落と、平成12年以降5年連続の下落となった。

- (1) 近年の総合指数の動きを前年比で見ると、平成9年は4月の消費税率引上げの影響などにより1.8%の上昇と、平成5年以来4年ぶりに1%を上回る上昇となった。10年は天候不順により生鮮野菜が高騰したことに加え、消費税率引上げや9年9月の医療保険制度改正の影響が残ったことなどにより0.6%の上昇となった。11年は前年に高騰した生鮮野菜の値下がりに加え、電気・ガス代や工業製品の値下がりなどにより0.3%の下落と平成7年以来4年ぶりの下落となった。12年は生鮮食品が値下がりしたことに加え、耐久消費財や繊維製品などの工業製品の値下がりなどにより0.7%の下落となった。その後も、耐久消費財や食料工業製品などの工業製品の値下がりなどにより13年は0.7%の下落、14年は0.9%の下落、15年は0.3%の下落となった。

平成16年は、耐久消費財などが値下がりしたものの、原油価格の高騰により石油製品が値上がりしたことに加え、台風や長雨などの天候不順による生鮮野菜の高騰や前年の冷夏による米類の高騰の影響が残ったことなどにより、前年と同水準となった。(図1, 2, 表1)

図2 総合指数の動き

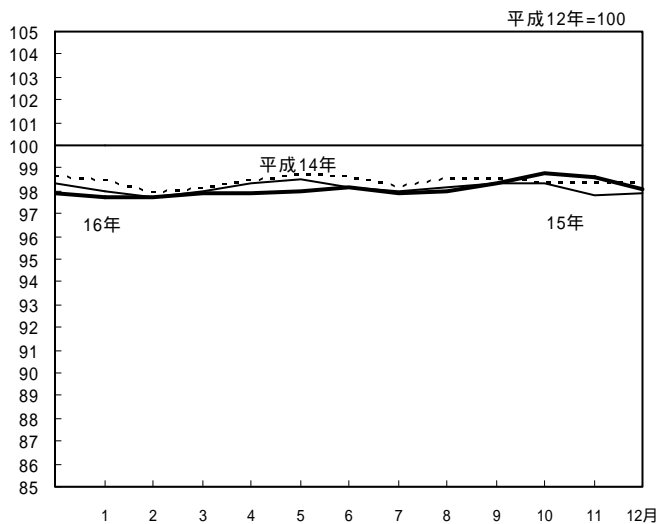


表1 総合指数と前年比の推移

年	総合指数 平成12年 = 100	前年比 (%)
平成 5年平均	98.0	1.3
6	98.6	0.7
7	98.5	-0.1
8	98.6	0.1
9	100.4	1.8
10	101.0	0.6
11	100.7	-0.3
12	100.0	-0.7
13	99.3	-0.7
14	98.4	-0.9
15	98.1	-0.3
16	98.1	0.0

注) 前年比は各基準年の公表値による。
(以下同じ)

(2) 10大費目指数の動きを前年比で見ると、食料は生鮮野菜の値上がりなどにより0.9%の上昇、光熱・水道は他の光熱の値上がりなどにより0.1%の上昇、教育は授業料等の値上がりなどにより0.7%の上昇、諸雑費はたばこの値上がりなどにより0.6%の上昇となった。

一方、住居は家賃の値下がりなどにより0.2%の下落、家具・家事用品は家庭用耐久財の値下がりなどにより3.3%の下落、被服及び履物は衣料の値下がりなどにより0.2%の下落、交通・通信は通信の値下がりにより0.2%の下落、教養娯楽は教養娯楽用耐久財の値下がりなどにより1.4%の下落となった。

なお、保健医療は前年と同水準となった。(表2, 3)

表2 10大費目別前年比及び寄与度

	総 合	食 料	住 居	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 ・ 通 信	教 育	教 養 娯 楽	諸 雑 費
前年比 (%)	0.0	0.9	-0.2	0.1	-3.3	-0.2	0.0	-0.2	0.7	-1.4	0.6
寄与度	0.00	0.25	-0.04	0.01	-0.11	-0.01	0.00	-0.03	0.03	-0.15	0.03

(3) 財・サービス分類指数の動きを前年比で見ると、財は0.1%の上昇となった。これは、生鮮商品の値上がりなどにより農水畜産物が3.6%上昇したことなどによる。

一方、サービスは0.1%の下落となった。これは、家事関連サービスの値下がりなどにより公共サービスが0.6%下落したことによる。(図3)

図3 財・サービス分類の前年比の推移

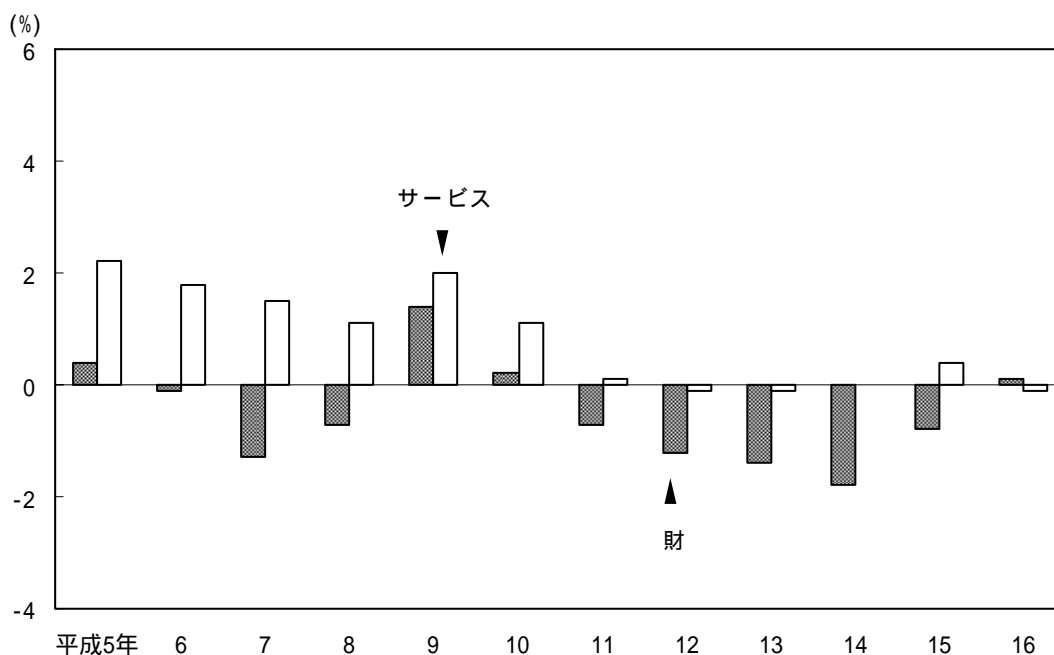


表3 10大費目指数 - 年平均

平成12年 = 100

年		総合	生鮮食品 を除く 総合	食料	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事用品	被服及び 履物	保医	健康	交通・ 通信	教育	教娯	養楽	諸雑費
指 数	昭和63年平均	87.3	87.0	88.1	79.8	92.5	110.8	83.3	84.4	98.8	69.2	87.5	88.9		
	平成元年	89.3	89.1	90.1	82.2	92.2	111.4	86.9	85.7	99.8	72.0	90.3	90.2		
	2	92.1	91.5	93.7	84.7	94.4	111.5	91.1	86.4	101.2	75.6	93.4	91.2		
	3	95.1	94.1	98.2	87.4	96.5	112.4	95.3	86.6	101.9	79.2	96.1	93.0		
	4	96.7	96.2	98.7	90.1	96.6	113.7	98.3	89.3	102.5	82.7	99.2	94.5		
	5	98.0	97.5	99.8	92.4	97.3	113.4	98.3	89.7	102.8	86.1	100.7	95.8		
	6	98.6	98.2	100.6	94.6	97.0	111.1	97.1	89.9	102.1	88.9	102.0	96.5		
	7	98.5	98.2	99.4	96.4	97.2	109.1	96.6	90.0	102.2	91.5	101.2	96.8		
	8	98.6	98.4	99.3	97.8	97.0	106.9	97.7	90.6	101.5	93.7	100.1	97.2		
	9	100.4	100.1	101.1	99.3	101.6	105.9	99.9	94.8	101.5	95.7	101.6	98.7		
	10	101.0	100.4	102.5	99.9	100.0	104.3	101.3	101.5	99.9	97.5	101.7	99.4		
	11	100.7	100.4	102.0	99.8	98.4	103.1	101.1	100.8	99.7	98.9	100.9	100.4		
	12	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
	13	99.3	99.2	99.4	100.2	100.6	96.4	97.8	100.7	99.1	101.1	97.0	99.8		
	14	98.4	98.3	98.6	100.1	99.4	92.9	95.6	99.5	98.5	102.1	94.9	100.0		
	15	98.1	98.0	98.4	100.0	98.9	90.1	93.8	102.9	98.6	102.7	93.5	100.9		
16	98.1	97.9	99.3	99.8	99.0	87.1	93.6	102.9	98.4	103.4	92.2	101.5			
前 年 比 (%)	昭和63年平均	0.7	0.4	0.7	2.1	-2.4	-0.5	1.2	0.4	-0.5	3.4	0.6	0.4		
	平成元年	2.3	2.4	2.2	3.0	-0.3	0.5	4.4	1.5	1.1	4.0	3.2	1.4		
	2	3.1	2.7	4.0	3.1	2.3	0.1	4.8	0.5	1.4	5.0	3.4	1.1		
	3	3.3	2.9	4.8	3.1	2.3	0.8	4.7	0.3	0.7	4.8	2.9	1.9		
	4	1.6	2.2	0.6	3.1	0.1	1.2	3.1	3.1	0.5	4.4	3.2	1.7		
	5	1.3	1.3	1.0	2.6	0.7	-0.3	0.0	0.4	0.3	4.2	1.6	1.4		
	6	0.7	0.8	0.8	2.3	-0.3	-2.1	-1.2	0.3	-0.6	3.2	1.2	0.8		
	7	-0.1	0.0	-1.2	2.0	0.2	-1.8	-0.5	0.1	0.1	2.9	-0.7	0.3		
	8	0.1	0.2	-0.1	1.4	-0.2	-2.0	1.1	0.7	-0.7	2.4	-1.1	0.4		
	9	1.8	1.7	1.8	1.6	4.7	-0.9	2.3	4.6	0.0	2.1	1.5	1.6		
	10	0.6	0.3	1.4	0.6	-1.5	-1.5	1.4	7.1	-1.6	1.9	0.1	0.7		
	11	-0.3	0.0	-0.5	-0.1	-1.6	-1.2	-0.2	-0.7	-0.2	1.4	-0.8	1.0		
	12	-0.7	-0.4	-1.9	0.2	1.6	-3.0	-1.1	-0.8	0.3	1.1	-0.9	-0.4		
	13	-0.7	-0.8	-0.6	0.2	0.6	-3.6	-2.2	0.7	-0.9	1.1	-3.0	-0.2		
	14	-0.9	-0.9	-0.8	-0.1	-1.2	-3.6	-2.2	-1.2	-0.6	1.0	-2.2	0.2		
	15	-0.3	-0.3	-0.2	-0.1	-0.5	-3.0	-1.9	3.4	0.1	0.6	-1.5	0.9		
16	0.0	-0.1	0.9	-0.2	0.1	-3.3	-0.2	0.0	-0.2	0.7	-1.4	0.6			